

恵庭市 運動・スポーツ推進計画

基本理念	基本方針	基 本 施 策				
		大 項 目	中 項 目	小 項 目	事業コード	備考
夢と健康を育むまち 「健康・スポーツコミュニティえにわ」	運動やスポーツを通じた健康の保持推進	1 子どもの運動やスポーツ活動の推進	(1) 幼児期からの遊びや運動の習慣づくり	① 親子で遊びや運動に親しむプログラムの提供	0 1	
				② 幼児期の身体活動の促進	0 2	
				③ 幼児期からの望ましい栄養・食生活の確立	0 3	
				④ 子どもひろばなどの活用	0 4	
			(2) 子供の体力向上	① 外遊びや歩くことなどによる運動習慣の形成	0 5	
				② 運動やスポーツ体験機会の充実	0 6	
				③ 学童クラブ等でのニュースポーツの普及	0 7	
				④ トップアスリートなどとの交流	0 8	事業終了
				⑤ スポーツ少年団への加入促進支援	0 9	
				⑥ 保護者、教員、指導者向けの研修機会の充実	1 0	事業終了
				⑦ 丈夫な体をつくる栄養・食生活の推進	1 1	
			(1) 運動やスポーツへのきっかけづくり	① ニュースポーツ体験機会の充実	1 2	事業終了
				② 歩くなどの運動習慣につながる機会づくり	1 3	
				③ 栄養・食生活や運動などの各種事業の取り組み	1 4	一部事業終了
		④ 住民主体による介護予防の普及啓発		1 5		
		(2) 高齢者の健康づくり	① 高齢者対象の健康や運動に関する広報活動の推進	1 6		
			3 気軽に参加できる多様な機会の充実	(1) 活動的な生活習慣へのきっかけづくり	① 日常生活の中で意識して体を動かすことへの啓発	1 7
		② 生活習慣予防のための情報の提供			1 8	
		③ 年齢や健康状況に応じた相談体制の充実			1 9	
		(2) 気軽に参加できる身近な運動やスポーツ機会の提供		① 歩くことによる健康づくりの事業の推進	2 0	
				② ニュースポーツ体験機会の充実	2 1	
				③ 気軽に参加できるプログラム等の充実	2 2	
				④ 初心者スポーツ教室などの充実	2 3	
				⑤ 高齢者も参加しやすいプログラムの充実	2 4	
				⑥ 障がいのある人への運動やスポーツの普及	2 5	事業終了
				⑦ 施設などへのアクセシビリティ向上による運動・スポーツへの参加促進	2 6	
		(3) 子育て世代・働き盛り世代への運動やスポーツの機会づくり		① 子育て世代が参加しやすいプログラムの提供	2 7	
				② 親子でできる運動や遊びプログラムの提供	2 8	
		(4) 多様な運動やスポーツの継続支援		③ 働き盛り世代が参加しやすいプログラムの提供	2 9	
			① 各種運動プログラムやスポーツ教室の充実	3 0		
		(5) アウトドア・ウィンタースポーツの振興	② 各種スポーツ大会の開催	3 1		
			① アウトドアスポーツの普及推進	3 2	事業終了	
		② ウィンタースポーツの普及推進	3 3			
	運動を支える環境づくり活動	1 地域の運動やスポーツ活動の充実	(1) 地域で活動する団体などへの支援・連携強化	① スポーツ協会への支援や連携の強化	3 4	
				② スポーツ少年団活動への支援	3 5	
				③ 競技団体などへの育成支援	3 6	
				④ 各種競技団体が主管する全国大会などの開催支援	3 7	事業終了
				⑤ 総合型地域スポーツクラブとの連携	3 8	
				⑥ 地域団体などにおける運動やスポーツの推進	3 9	
			(2) 活動を支える人材の養成・確保	① 指導者の発掘と研修機会の拡充	4 0	事業終了
				② スポーツ推進委員やスポーツ指導員による地域スポーツ活動の拡充	4 1	
				③ 運動やスポーツに関わる人材と地域との連携の強化	4 2	
				④ スポーツボランティアの意識啓発	4 3	事業終了
				⑤ 健康や運動・スポーツ情報の充実	4 4	
		2 競技力の向上	(1) ジュニア期からの競技力向上	① 地元トップアスリート・競技者による指導機会の拡充	4 5	事業終了
				② 学校部活動などへの専門指導者派遣支援	4 6	
				③ 選手育成事業などへの支援	4 7	事業終了
				④ 競技指導者などの養成・指導力向上のための研修機会の確保	4 8	事業終了
				⑤ 競技スポーツに必要な栄養・食生活に関する情報の提供	4 9	事業終了
				⑥ 高等教育機関などからのスポーツ医・科学情報の提供	5 0	事業終了
	(2) 優秀競技者などへの支援	① 国際・全国大会などの出場者への支援	5 1			
		② 優秀競技者などの顕彰	5 2			
	楽運動や環境づくりを	1 運動やスポーツに関する情報提供の充実	(1) 情報の収集・発信	① 各種情報の収集を目的とした各関係機関などとの情報共有体制の構築	5 3	事業終了
				② 多様な媒体を活用した情報の発信	5 4	
				③ 健康や運動・スポーツ情報の充実	5 5	
			(2) スポーツ観戦の機会づくり	① スポーツ観戦の推進	5 6	事業終了
				② トップアスリートの交流の機会づくり	5 7	事業終了
				③ 市民と一体となって行う応援活動の推進	5 8	事業終了
		2 スポーツ施設及び関連施設の充実	(1) 施設の有効活用	① 歩くことで健康を意識でき、快適さを味わうことができる環境づくりの推進	5 9	
				② 学校スポーツ施設の活用	6 0	
				③ スポーツ施設の有効活用の推進	6 1	
				④ 市外関連施設の利用の可能性について協議・検討	6 2	
			(2) 計画的な施設管理の推進	① 既存スポーツ施設の整備・改修の推進	6 3	
				② 通年型屋外スポーツ施設の整備	6 4	
				③ 利用しやすい施設使用料などの検討	6 5	事業終了
				④ 利用促進に向けた、感染防止対策への取り組み	6 6	事業終了

※評価シートの個別事業評価の項目について、事業終了項目については斜線で表記されています。

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	子どもの運動やスポーツ活動の推進
	1	幼児期のうちから家庭などにおいて楽しく体を動かす習慣を身につけることで運動能力や体力の向上を図るとともに、家族で積極的に運動やスポーツに参加することによって、子どもたちが運動やスポーツに興味・関心を持ち、好きになることで、身体を動かすことが日常化されるよう、健康的な生活習慣の確立を目指します。
	中項目	幼児期からの遊びや運動の習慣づくり
	(1)	幼児期から小学校低学年程度の子どもとその保護者を対象に、遊びを通して楽しみながら運動習慣を身につける教室や家庭でできるプログラムなど、保護者の意識啓発も併せた取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	01	親子で遊びや運動に親しむプログラムの提供	子ども政策課	C
	02	幼児期の身体活動の促進	すみれ保育園	B
	03-1	幼児期からの望ましい栄養・食生活の確立	すみれ保育園	B
	03-2		保健課	C
	04	子どもひろばなどの活用	子ども政策課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎令和4年度から、親子での戸外活動に特化、事業開催についても、年6回と回数の見直しを行った。全般的に参加希望者が多い事業ではあるが、企画内容により参加人数にばらつきがあるため、企画内容も含めた事業内容の検証が必要である。</p> <p>◎以前に比べ、怪我が減っていることから、一定の効果が認められている。保育園においては幼児の成長に必要な運動活動を提供しており、個人差はあるものの、個々の運動発達においては、目的を達成している。発達面の配慮が必要な幼児に対しては、個別の計画のもと実施しており、一年間では成果がみられないこともあるが、次年度も継続的に行うことで、効果が認められている。</p> <p>◎保育園給食においては成長に必要な栄養素を確保しながら、発達に合わせた調理形態・内容での提供、対象者の嗜好等に配慮し、同等の基本献立を提供している市内13園の保育園・認定こども園間で情報交換を行い、喫食につながる給食になるよう進めていることから、個別評価をBとした。</p> <p>◎平成30年度～令和6年度を期間とした第3次食育推進計画に基づき「野菜の摂取量増加」や「朝食を食べる人の増加」、「食育に関心を持っている人の増加」など、目標達成に向けた取り組みを実施してきた。関係機関と連携しつつ事業を行い一定の成果は上がっていると考え、令和5年度に実施した市民アンケートでは食に関するさまざまな課題が明らかとなったため、評価をCとする。</p> <p>◎子どもの居場所づくり整備計画の整備期間中であり、これから子どもの居場所を本格的に整備する必要があるが、現況のひろば事業においては、子どもの自主性を尊重しながら、積極的に身体を動かす遊びや運動は取り入れている。令和5年度は、新型コロナウイルスの影響下にはあるが、ほぼ予定通り開設できた。コロナ禍前の令和元年度には満たないものの、大幅に利用者数が増えており、目標値に近づいている。</p>		<p>○幼児期の「運動」に関しては、神経系の発達においてとても重要。神経系が著しく発達するこの時期に様々な運動を経験することで運動能力の基礎が形成されるため、今後も継続的に活動が続けられる環境が増えることを期待。</p> <p>○ある程度の学年まで「〇〇教室」のようなプログラムでも運動を習慣的に行うことで、意欲的に運動(自主練習なども含めて)する環境を求める子が増えると感じる。その中で作られたプログラムだけではなく、屋外や体育館で自発的に活動し自ら思考して運動出来るような環境が増えることも併せて期待している。</p> <p>○また「食」に関しても基礎となる時期、この時期は自分で献立の決定などは出来ないため、子どもたちが楽しく食に向き合うことも重要だが、それを支える家族の理解が最も重要と考える。</p> <p>○食は体作りに直結する行為、毎日最低3回も自分の体に向き合うことが出来る時間。教育機関での提供はもちろんだが、家庭でも継続出来るよう子を支える親の意識づくりも進めてほしいと願う。</p> <p>○のびのびパークは6年度若干の参加者減となっているので、原因の分析ができると良いと思う。(内容・時期・アナウンス等)</p> <p>○前年度よりケガが減っているということなので、今後も内容を検討・吟味しながら継続して欲しい。</p> <p>○食育推進事業に関しては、参加者が増加傾向にあり関心を持っている親が増えていると思われるので、課題を検討しながら継続して欲しい。</p> <p>○ひろば事業は参加者も増加傾向にあるので、今後も種目等を工夫・検討をし、たくさんの方に参加してもらえるようにして欲しい。</p>	
評価	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	子どもの運動やスポーツ活動の推進
	1	幼児期のうちから家庭などにおいて楽しく体を動かす習慣を身につけることで運動能力や体力の向上を図るとともに、家族で積極的に運動やスポーツに参加することによって、子どもたちが運動やスポーツに興味・関心を持ち、好きになることで、身体を動かすことが日常化されるよう、健康的な生活習慣の確立を目指します。
	中項目	子どもの体力向上
	(2)	運動の楽しさや魅力に触れてもらうことや体力を高めていく活動を通して、運動をする・しないの二極化を解消し、子どもたちの生活の基盤となる体力を育む取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	05	外遊びや歩くことなどによる運動習慣の形成	すみれ保育園	B
	06	運動やスポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	C
	07	学童クラブ等でのニュースポーツの普及	健康スポーツ課	A
	08	トップアスリートなどとの交流	健康スポーツ課	
	09	スポーツ少年団への加入促進支援	健康スポーツ課	B
	10	保護者、教員、指導者向けの研修機会の充実	健康スポーツ課	
	11-1 11-2	丈夫な体をつくる栄養・食生活の推進	すみれ保育園 学校給食センター	B B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎戸外活動や散歩を通して、四季の変化を感じ、楽しみながら運動習慣の形成や体力の強化につながっている。</p> <p>保育園においては幼児の成長に必要な運動活動を提供しており、個人差はあるものの、個々の運動発達においては、目的を達成している。</p> <p>発達面の配慮が必要な幼児に対しては、個別的な計画のもと実施しており、一年間では成果がみられないこともあるが、次年度も継続的に行うことで、効果が認められている。</p> <p>◎小中学生期に、スポーツを体験することにより、運動能力の開発や、それぞれに合った種目を発見する機会を提供することで、その後のスポーツ活動の継続性に資することができた。</p> <p>課題としては、スポーツをする子としない子の二極化が進んでいる現状を踏まえ、親子で楽しめる機会の提供も必要である。一昨年度まで実施していた、体育&スポーツ教室及びリズムジャンプ教室は、総合型地域スポーツクラブのハイテクACCアカデミーが類似事業を行っていることから、事業の整理を行った。</p> <p>◎昨年度も好評であった島松小学校学校開放日でニュースポーツ体験を行った。次年度に向けた取組強化も期待できることから、目的は十分に達成されている。</p> <p>◎スポーツ少年団員の拡大に向けて、スポーツ少年団一覧表を作成・配布するほか、スポーツ少年団員の体力の把握・確認する事業として、全スポーツ少年団員を対象に年2回スポーツテスト会を開催、指導者・保護者向けの食育講習会や情報交換会も実施しており、その活動は高く評価できる。</p> <p>◎保育園給食において成長に必要な栄養素を確保した献立を提供しているが、主食の食事量については個人差があるため、3歳未満児は提供前に保育士が調整する場合があります。また、3歳以上児は、家庭より個々にあわせた量の主食を持参しており、必要な栄養素を摂取できる状況であることから評価をBとした。</p> <p>◎小中学校全クラス年間1時間以上の食指導については達成されている。指導時間数の増加については、現状栄養教諭の配置数が小学校、中学校各2名であり他業務との兼ね合いから難しいと思われる。また、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は中止となった北海道文教大学と共催による料理教室を、感染症対策を徹底した上で令和3年度～6年度と毎年実施、参加希望も多数で参加者も好評を得ている。</p>		<p>○所轄評価にもある通り“継続”することが重要と考える。</p> <p>ただ同じことを行う継続ではなく、成長を支えていく継続には提供者側の柔軟な思考と取り組みが大切だと考える。</p> <p>スポーツをする子としない子の二極化はある程度仕方のないことだが、その差を埋める取り組みに必要なことはなにか。</p> <p>○戸外で活動（歩く・遊ぶ）する中で、「五感を使う・刺激する」ことを意識しながら、活動内容を検討すると良いのではないのか。</p> <p>○様々な種目でアンダーカテゴリーに力を入れているので、色々な種目を楽しみながら取り組むことのできる内容等を検討しながら継続して欲しい。</p> <p>○予算等の問題もあるだろうが、現在北海道にはプロチームがいくつが存在するので、今後プロの選手やコーチに指導してもらえるような機会があるとよいと思う。</p> <p>○今まで経験したことのないであろうニュースポーツはたくさんあると思うので、可能な範囲で色々な種目を取り入れると良いのではないのか。支える大人たちが意見を出し合える場を作ること、等しく必要な事業だと感じる。</p> <p>○小中学生の給食について、明らかに量が少ない。栄養は考えられているのかも知れないが、成長期に子たちに必要なエネルギーが日中に欠けていることが残念。</p> <p>○最近の子どもたちは、帰宅後補食の間もなく習い事に出かける子が多い。栄養が足りないまま活動することになると思うと、食の指導以外に、食のサポートの取り組みを考えていきたい。</p> <p>またこの小中学校全クラス年間1時間行った食指導についても内容などが気になるところ。公表はされているのか。</p>	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	高齢者の健康づくりの推進
	2	生活習慣病予防や介護予防においても、運動やスポーツが有効策のひとつとなっていることから、運動やスポーツを始めるための工夫を充実させることで、意識の啓発を図ります。
	中項目	運動やスポーツへのきっかけづくり
	(1)	さまざまな関係機関や団体などと連携協力し、ニュースポーツや栄養・食生活など多様な角度から、運動やスポーツを始めるための取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	12	ニュースポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	
	13	歩くなどの運動習慣につながる機会づくり	健康スポーツ課	B
	14-1	栄養・食生活や運動などの各種事業の取り組み	介護福祉課	B
	14-2			B
	14-3		保健課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎アフターコロナ時代に合わせた、大勢が集まる交流イベントの通常開催と、個人のペースでいつでも参加できる個人参加型の企画発信の両立を図ることを目的に、事業を実施した。</p> <p>◎1時間以上の歩行と参加者交流も実現できたことから、体力づくり、交流、学びの機会を提供するという目的が相当程度達成された。</p> <p>◎内容がマンネリ化しないよう工夫を加えている。参加者からは自らの健康状態の把握ができると好評を得ており、事業目的はかなり達成されていると考える。</p>		<p>◎歩くイベントの開催やウォーキングラリー、クイズラリーの実施により市民の体力づくりや健康づくりの推進になっている</p> <p>◎今後はマンネリ化の防止に努めることが重要</p> <p>◎歩く健康づくりのためのイベントのウォーキング&クイズラリーは、運動を始めるきっかけになり、とても良い。楽々マップも見やすく、休憩所もわかりやすく歩く助けになっていると思います。</p>	
評価	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	高齢者の健康づくりの推進
	2	生活習慣病予防や介護予防においても、運動やスポーツが有効策のひとつとなっていることから、運動やスポーツを始めるための工夫を充実させることで、意識の啓発を図ります。
	中項目	高齢者の健康づくり
	(2)	健康の保持や介護予防のために、手軽に始められる運動などを紹介し、参加を促します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	15	住民主体による介護予防の普及啓発	介護福祉課	B
	16	高齢者対象の健康や運動に関する広報活動の推進	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎活動の担い手不足などの課題はあるが住民主体の活動の場数は減少しておらず、目的はかなり達成されていると考えられる。</p> <p>◎アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信していることから、目的はおおむね達成されていると考える。</p>		<p>◎住民主体の活動の場の開設数は100%を達成しており目的は達成されている</p> <p>◎サポーター養成等担い手不足やポータルサイトへのアクセス数が少なく周知が必要</p> <p>◎わかりやすく様々な情報が網羅されているので、是非多くの方に利用してもらいたいです。QRコードを広報にのせる等。サイト名から内容が伝わりにくいと思うので名称の変更を検討してはいかがでしょうか。</p>	
評価	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	活動的な生活習慣へのきっかけづくり
	(1)	健康・運動に関心の低い人に向けて、運動やスポーツの有効性や楽しさに気づくような取り組みを行うことで、意識の啓発を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	17-1	日常生活の中で意識して体を動かすことへの啓発	健康スポーツ課	B
	17-2		健康スポーツ課・保健課	A
	18	生活習慣予防のための情報の提供	健康スポーツ課・保健課	B
	19	年齢や健康状況に応じた相談体制の充実	健康スポーツ課・保健課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎アフターコロナ時代に合わせた、大勢が集まる交流イベントの通常開催と、個人のペースでいつでも参加できる個人参加型の企画発信の両立を図ることを目的に、事業を実施した。 ◎健康教育・健康相談事業の一環で実施しており、国の健康づくりのための身体活動指針に基づき、様々な場面で正しい知識の普及啓発及び個人の健康状態に応じ相談対応しており、現状で目的は十分に達成されていると考えている。		◎健康教育・健康相談等多数の市民が参加しており目的は十分達成されている ◎ニュースポーツ「モルック体験会」では普段、運動をしない人でも楽しく体を動かすことができ、良かった。このような機会が四季を通してであると良いと思う。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	気軽に参加できる身近な運動やスポーツ機会の提供
	(2)	身近で手軽に行うことができる歩くことのさまざまな取り組みを充実させ、歩くことによる健康づくりやまちづくりを推進します。また、いつでも自由に始められるプログラムや高齢者にも参加可能なプログラム、競技スポーツへの入門機会となる各競技種目の初心者教室などの拡充を図るほか、障がいのある人も、運動スポーツの楽しさを体験できる取り組みを進めます。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	20	歩くことによる健康づくりの事業の推進	健康スポーツ課	B
	21	ニュースポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	A
	22	気軽に参加できるプログラム等の充実	健康スポーツ課	A
	23	初心者スポーツ教室などの充実	健康スポーツ課	A
	24	高齢者も参加しやすいプログラムの充実	健康スポーツ課	A
	25-1	障がいのある人への運動やスポーツの普及	健康スポーツ課	
	25-2		健康スポーツ課	
	26	施設などへのアクセス向上による運動・スポーツへの参加促進	健康スポーツ課	C

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎アフターコロナ時代に合わせた、大勢が集まる交流イベントの通常開催と、個人のペースでいつでも参加できる個人参加型の企画発信の両立を図ることを目的に、事業を実施した。 ◎運動へのきっかけづくりでのイベントの周知効果は大きく、スポーツ・レクリエーションとして、気軽に楽しめるニュースポーツの普及に寄与している。また、スポーツ協会の会員、スポーツ推進委員、札幌国際大学の学生等がかかわっており、スポーツを通した市民交流の貴重な場となっている。 ◎総合体育館の一般開放利用者を対象に、それぞれの都合に合わせて事前申し込みなしで気軽に楽しむことができるプログラムを年間を通して開催、大変好評を得ており、参加者数が増え続けている。 ◎指導サービス事業で市民のニーズに応じたスポーツ教室を年間を通して開催することにより、スポーツの生活化に大きく寄与している。 ◎スキー場のバスは例年通りの運行予定であったが、少雪でスキー場開設が大幅に遅れ、運行期間が6日間となったことが影響し、利用者ゼロの結果となった。過年度は一定程度の利用があり、スクール便の空枠を利用した同事業の意義は高い。		◎各種スポーツ教室には多数の市民が参加しており市民のスポーツ活動の生活課に寄与している ◎各イベントでニュースポーツ体験等によりスポーツを始めるきっかけづくりを行っている ◎市民が気軽に歩くことや様々なスポーツに関われる環境が整っていると思います。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	子育て世代・働き盛り世代への運動やスポーツの機会づくり
	(3)	運動やスポーツをしたいと思っても機械がなかなか見つからないという子育て世代に、乳幼児と一緒にでも体を動かせるプログラムなどを開発し、参加者が地域で楽しむことができるような運動やスポーツの機会を提供します。また、なかなか時間が取れずに運動やスポーツを定期的に行うことができない働き盛り世代に、わずかな時間でも参加可能なプログラムの提供を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	27	子育て世代が参加しやすいプログラムの提供	子ども政策課	C
	28	親子でできる運動や遊びプログラムの提供	子ども政策課	C
	29	働き盛り世代が参加しやすいプログラムの提供	子ども政策課	C

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎戸外活動や保育園園庭の活用など、子育てひろばを利用している親子のニーズに合わせ、遊具等も整備している。</p> <p>◎令和4年度から、親子での戸外活動に特化、事業開催についても、年6回と回数の見直しを行った。全般的に参加希望者が多い事業ではあるが、企画内容により参加人数にばらつきがあるため、企画内容も含めた事業内容の検証が必要である。</p> <p>◎子育て中の親子が取り巻く環境が大きく変化していく中、家族のスタイルや働き方なども多様化しており、幅広いニーズを踏まえながら対応していくことが必要。</p>		<p>○年々フィットネスやランニングに対する関心が高まっているように感じる。</p> <p>○市内のマラソン大会を増やしたり、スバルタンレースの簡易的なレースを実施したり、単発で参加出来る事業の他に、継続してトレーニングを続ける必要があるような取り組みがあると良いと感じる。</p> <p>○全体的に参加者数が減少傾向にあるようなので、SNSを利用して実際の画像や動画を使いアナウンスしてはどうか。（すでに取り組んでいるとは思いますが）</p> <p>○より多くの人に参加してもらえよう、内容やアナウンスの方法を検討してより広く周知して欲しい。</p>	
	C	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	C	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	多様な運動やスポーツの継続支援
	(4)	技術レベルに応じた指導を受けることや、日ごろの成果を活かす機会として大会などに参加することは、技術やモチベーションを向上させ、運動やスポーツの継続にも効果的です。このため、各種競技団体などに対し、教室や大会の開催を今後も奨励し、継続したスポーツ活動を支援します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	30	各種運動プログラムやスポーツ教室の充実	健康スポーツ課	A
	31	各種スポーツ大会の開催	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎総合体育館の一般開放利用者を対象に、それぞれの都合に合わせて事前申し込みなしで気軽に楽しむことができるプログラムを年間を通して開催、大変好評を得ており、参加者数が増え続けている。</p> <p>◎コロナ禍は利用者数の減少傾向が続いたが、現在は活発な活動が行われている。市内の体育団体として、スポーツ振興と普及を通じて、明るく豊かな市民生活の形成に寄与している。</p>		<p>○申し込みなしで利用できる場所が増えることはとても良いことだと感じる。より気軽に体育施設に通うことが習慣になると、より良い環境が整うのでは。</p> <p>○コロナ禍が明け、いずれも参加者は増加傾向にある。特にフィットネスやヨガ、バレトン等、非常に成果が出ていると思う。</p>	
	A	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	A	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	アウトドア・ウィンタースポーツの振興
	(5)	恵庭市とその近郊などの豊かな自然環境を活かした、ウォーキングやノルディックウォーキングなども含めたアウトドアスポーツに親しむ機会を提供します。また、冬の厳しい寒さを利用して楽しむウィンタースポーツを振興するため、スキー場やスケート場の開設、歩くスキーコースの整備など、冬期間の体力づくりを支援します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	32	アウトドアスポーツの普及推進	健康スポーツ課	
	33-1	ウィンタースポーツの普及推進	健康スポーツ課	B
	33-2		健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎今シーズンは記録的な少雪の影響により、開設期間が例年と比較して、大幅に減少したが、冬期間におけるスポーツの普及・推進としての意義は果たしている。 ◎今大会は記録的な雪不足により中止となった。コロナ禍が明けてからの大会エントリー数は、減少傾向であるため、参加者数を伸ばす取組みを強化したい。全道への大会の認知度・評判は高く、参加者の満足度も高い大会であり、事業の意義は高い。		○年々温暖化や雪不足が進み、ウィンタースポーツを通して、冬期間の体力づくりの機会が減少しつつある。 ○クロスカントリースキー大会も雪不足やウィンタースポーツ離れで参加者増加は難しいが、事業を継続していく再検討が必要。 ○北海道ならではの冬のスポーツに対し前向きに取り組んでいく。雪不足では何をするか対応策が必要。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	地域の運動やスポーツ活動の充実
	1	地域社会全体が連携・協働して、総合型クラブをはじめとした地域のスポーツ環境の充実により、スポーツ機会の向上を目指します。
	中項目	地域で活動する団体などへの支援・連携強化
	(1)	競技スポーツの振興と市民の多様化した運動やスポーツへのニーズに対応するためにも、体育協会をはじめとした競技団体や、地域団体などの活動への支援や連携を推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	34	スポーツ協会への支援や連携の強化	健康スポーツ課	A
	35	スポーツ少年団活動への支援	健康スポーツ課	B
	36	競技団体などへの育成支援	健康スポーツ課	A
	37	各種競技団体が主管する全国大会などの開催支援	健康スポーツ課	
	38-1	総合型地域スポーツクラブとの連携	健康スポーツ課	B
	38-2	総合型地域スポーツクラブとの連携	教育総務課	B
	39	地域団体などにおける運動やスポーツの推進	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎市内の競技団体を総括する団体として、加盟する団体との連絡・調整及び育成・支援によりスポーツ振興と普及を通じて、明るく豊かな市民生活の形成に寄与している。</p> <p>◎市内の体育団体の総括として、加盟する団体との連携調整及び育成・支援によりジュニア期のスポーツ振興と普及を通じて、明るく豊かな市民生活の形成に寄与している。</p> <p>◎競技者・指導者の立場からご意見を伺うことで、新たな気づきがある。運動スポーツ推進計画の推進を図る上で、総合型地域スポーツクラブの役割は重要であり、今後、市やスポーツ協会等との更なる連携方法について検討を進める必要がある。</p> <p>◎専門的な指導を受けることにより「児童の体力・実技力の向上」及び「教員の指導力の向上」に一定の成果があると考える。</p> <p>一方、学校からの実施報告書等により今後の課題が明らかとなり、事業の更なる推進の余地があることから、評価をBとする。</p> <p>◎コロナ禍が明けてから、出前講座の依頼が増加傾向、ニュースポーツ、地域における運動・スポーツ活動の普及・推進に寄与した。屋内で、短時間で、誰でもできるモルック・ポッチャ等は生涯スポーツの取組みとして、最適な手段であると考え。</p>		<p>○子どもたちを支える教員を支える事業はとても重要だったと感じる。先生によって差があることは当たり前だが、教員の共通認識を増やすことで、子どもたちがより伸びるのでは。</p> <p>○ニュースポーツについても知る機会は増えたと思うので、そのスポーツの大会などを通して普及していくことに今後意味があると感じる。</p> <p>○登録団体数、会員数共に増加しており、各活動・各競技団体等への支援事業としては充実していると思われるので、今後も会員(団体)へのPR等を継続して欲しい。</p> <p>○“専門的な指導”はやはり魅力的で結果につながりやすいと思うので今後も継続もしくは機会を増やす事も検討してはどうか。</p> <p>○今人気のある、モルックやポッチャ等は生涯スポーツとして取り組みやすく、今後参加者が増加することも予想されるので継続して欲しい。</p>	
	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	地域の運動やスポーツ活動の充実
	1	地域社会全体が連携・協働して、総合型クラブをはじめとした地域のスポーツ環境の充実により、スポーツ機会の向上を目指します。
	中項目	活動を支える人材の養成・確保
	(2)	市民のさまざまなレベルでの運動やスポーツ活動を支えるため、指導者を発掘・養成するとともに、指導者間の情報交換の場を設定するなど、資質の向上に努めます。また、運動やスポーツに対する市民の興味・関心を高める機会の提供を図るとともに、市民を対象にスポーツボランティアの意識啓発を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	40	指導者の発掘と研修機会の拡充	健康スポーツ課	
	41	スポーツ推進委員による地域スポーツ活動の拡充	健康スポーツ課	A
	42	運動やスポーツに関わる人材と地域との連携の強化	健康スポーツ課	A
	43	スポーツボランティアの意識啓発	健康スポーツ課	
	44	健康や運動・スポーツ情報の充実	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎コロナ禍が明けてから、出前講座の依頼が増加傾向、ニュースポーツ、地域における運動・スポーツ活動の普及・推進に寄与した。屋内で、短時間で、誰でもできるモルック・ポッチャ等は生涯スポーツの取組みとして、最適な手段であると考え。</p> <p>◎アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信していることから、目的はおおむね達成されていると考える。</p>		<p>○せっかくの生涯スポーツを、生涯通して楽しむことが出来るような普及が進むことに期待。</p> <p>○コロナ禍が過ぎ、運動の機会を求めている方が増えていると思われる中での出前講座は非常に良い内容だったと思うので継続して欲しい。</p> <p>○今人気のある、モルックやポッチャ等は生涯スポーツとして取り組みやすく、今後参加者が増加することも予想されるので継続して欲しい。</p> <p>○アクセス数は目標を下回っているとは言え、一定数はいる上に、コロナ禍が過ぎた現状では、多くの情報を欲していると思われるので、アナウンス・アピールを今以上にしておく必要があるのではないかと。</p>	
	A	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	A	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	競技力の向上
	2	トップアスリートを発掘・育成・強化するため、スポーツ団体・地域との交流により、ジュニア期からトップレベルに至る体系的な人材養成を行い、スポーツ環境の整備を行うとともに競技力の向上を目指します。
	中項目	ジュニア期からの競技力向上
	(1)	スポーツ協会、スポーツ少年団、各種競技団体、学校などと連携・協働のもとに、子どもたちが運動やスポーツに継続的に取り組むことができる環境を整備するとともに、運動能力に優れた子どもの発掘、各年代における競技者の強化体制の整備及び競技者へ適切な指導ができる人材の養成などにより、競技レベルの維持・向上に向けた環境を整備します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	45	地元トップアスリート・競技者による指導機会の拡充	健康スポーツ課	
	46	学校部活動などへの専門指導者派遣支援	教育総務課	C
	47-1	選手育成事業などへの支援	健康スポーツ課	
	47-2		健康スポーツ課	
	48	競技指導者などの養成・指導力向上のための研修機会の確保	健康スポーツ課	
	49	競技スポーツに必要な栄養・食生活に関する情報の提供	健康スポーツ課	
	50	高等教育機関などからのスポーツ医・科学情報の提供	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎部活動指導員を配置することで、担当顧問の勤務時間の削減、生徒の競技力の向上など、勤務時間の調査や生徒アンケートから一定の成果があると考えます。 一方、配置校や配置できる部活動が限定的であることや年間の指導時数を十分に確保できていない点などは改善を要することから、評価をCとする。		◎部活動の地域展開が進んでいるとは思わない。 ◎部活動の地域移行はなかなか難しいが、今後も前向きに取り組んで欲しい。	
	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	競技力の向上
	2	トップアスリートを発掘・育成・強化するため、スポーツ団体・地域との交流により、ジュニア期からトップレベルに至る体系的な人材養成を行い、スポーツ環境の整備を行うとともに競技力の向上を目指します。
	中項目	優秀競技者などへの支援
	(2)	国際・全国大会などに出場する競技者を等しく支援するため、補助金の交付を行うとともに、大会などにおいても優秀な成績を収めた競技者、スポーツの振興に多大な成績のあった人を顕彰します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	51	国際・全国大会などの出場者への支援	健康スポーツ課	B
	52	優秀競技者などの顕彰	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎市民が全国大会等に出場するのに際し、補助要綱に則りスポーツ振興基金を活用して、定額の補助金を支出しているが、補助額が十分でないとの意見もある。 ◎競技者及び指導者にとって、表彰は励みとなっており、恵庭市のスポーツの発展に関し、意義のある事業である。		◎補助金の金額は仕方ないと思うが、このような制度があることが、ありがたいことである。 ◎表彰は励みのある事業であるが、誰もが顕彰されるものではなく、重みのある表彰であることも必要。 ◎資金は限りがあるものである。市民に対し、お金の使い方について周知徹底が必要である。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	運動やスポーツに関する情報提供の充実
	1	スポーツ協会、各種競技団体及び関係機関などと連携を図り情報を共有することで、市民にとって分かりやすい情報の発信を努めます。
	中項目	情報の収集・発信
	(1)	健康や運動・スポーツに関するさまざまな情報について、市民のニーズに対応し、これまでの広報紙やPRパンフレット、地域コミュニティ紙などの紙媒体情報のほか、ICTなどを活用することで効果的な情報の発信を行うとともに、情報の収集にも取り組みます。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	53	各種情報の収集を目的とした各関係機関などとの情報共有体制の構築	健康スポーツ課	
	54	多様な媒体を活用した情報の発信	介護福祉課	B
	55	健康や運動・スポーツ情報の充実	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	◎アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信していることから、目的はおおむね達成されていると考える。		○介護予防に関する情報を定期的に発信しているがアクセス数は横ばいでさらに市民への周知が必要 ○シニア向けポータルサイト「えにわ百歳生活のコツ」ですが、「運動・スポーツで健康づくりをする」ことを連想するような名称に変更して、毎日、アクセスしたくなる内容を盛り込んでほしい。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	運動やスポーツに関する情報提供の充実
	1	体育協会、各種競技団体及び関係機関などと連携を図り情報を共有することで、市民にとって分かりやすい情報の発信を努めます。
	中項目	スポーツ観戦の機会づくり
	(2)	トップアスリートなどのプレーを間近に観ることで、感動や選手への憧れなどを抱いたり、応援を通してその場にいる知らない者同士に一体感や充実感などが生まれ、スポーツを観ることの楽しさを味わうことができます。こうしたことからスポーツへの興味や関心が高まることにつながるよう、スポーツ観戦機会の提供を図ります。また、トップアスリートから、指導や助言を直接受けることができる機会の促進を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	56	スポーツ観戦の推進	健康スポーツ課	
	57-1	トップアスリートの交流の機会づくり	健康スポーツ課	
	57-2		健康スポーツ課	
	57-3		健康スポーツ課	
	58	市民と一体となつて行う応援活動の推進	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
		A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない		A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	スポーツ施設及び関連施設の充実
	2	アンケート調査などにより市民のさまざまなニーズを把握し、市内にある屋内・外のスポーツ施設や関連施設の充実を検討するとともに、市民の健康で豊かな暮らしの拠点となり、楽しく安全に運動やスポーツを始めたり続けることができるよう、利用しやすい環境機能の充実を目指します。また、歩くことによる市民の健康づくりを進めるため、歩くことに興味・関心などを持つことができるよう、環境づくりを推進します。
	中項目	施設の有効利用
点	(1)	市民の運動やスポーツに関するニーズを把握し、施設の充実に努めるほか、市民の継続的活動の拡大を図るため、既存施設の有効活用を工夫するとともに、学校施設や関連施設などが利用できるよう調整を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	59	歩くことで健康を意識でき、快適さを味わうことができる環境づくりの推進	健康スポーツ課	B
	60	学校スポーツ施設の活用	健康スポーツ課	B
	61	スポーツ施設の有効活用の推進	健康スポーツ課	A
	62	市外関連施設の利用の可能性について協議・検討	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎アフターコロナ時代に合わせた、大勢が集まる交流イベントの通常開催と、個人のペースでいつでも参加できる個人参加型の企画発信の両立を図ることを目的に、事業を実施した。</p> <p>◎地域スポーツの振興を図るため、市内小中学校13校全校の体育館を利用希望する団体に開放し、活動する場の提供を図っておりスポーツの振興に寄与している。</p> <p>◎26年度より、屋内ゲートボール場を体育施設として改修し運用しており、テニスやフットサル、野球の室内練習などの利用されており、用途変更による施設活用は効果的であったものと判断できる。</p> <p>◎令和5年度から千歳市温水プール使用料金助成事業を実施中、千歳市温水プールを利用した恵庭市民には千歳市民料金を適用、差額分を恵庭市が負担している。両市の体育施設の相互利用の可能性について、継続競技が続いており目的は十分に達成されている。</p>		<p>○冬期間のスポーツの場の確保として、学校開放や福祉屋内運動広場の利用増加でスポーツの場の確保は検討すべきである。</p> <p>○多くの人が興味を持つイベントの開催がされている。参加人数の増加を期待。</p> <p>○恵庭にも温水プールをとの声があるようだ。小学校のプールがほとんど閉鎖されているので、何かの道を考える時がきていると感じる。</p>	
	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	スポーツ施設及び関連施設の充実
	2	アンケート調査などにより市民のさまざまなニーズを把握し、市内にある屋内・外のスポーツ施設や関連施設の充実を検討するとともに、市民の健康で豊かな暮らしの拠点となり、楽しく安全に運動やスポーツを始めたり続けることができるよう、利用しやすい環境機能の充実を目指します。また、歩くことによる市民の健康づくりを進めるため、歩くことに興味・関心などを持つことができるよう、環境づくりを推進します。
	中項目	計画的な施設管理の推進
点	(2)	年間を通じて練習環境が確保できる施設の整備を進めるとともに、老朽化が進む既存各種スポーツ施設について、市民の運動やスポーツに関するニーズの把握などにより、施設管理者との連携を図りながら、修繕などの計画に基づいた適切な維持管理及び更新に努めます。また、すでに導入している指定管理者制度を継続し、施設の効率的・効果的な管理を図るとともに、指定管理者の創意工夫により、多くの市民が運動やスポーツに親しむことのできるプログラムの提供などを促進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	63	既存スポーツ施設の整備・改修の推進	健康スポーツ課	B
	64	通年型屋外スポーツ施設の整備	健康スポーツ課	C
	65	利用しやすい施設使用料などの検討	健康スポーツ課	
	66	利用促進に向けた、感染症予防対策への取り組み	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	<p>◎令和2年度にスポーツ施設修繕計画を作成。今後公共施設等総合管理計画実施計画との整合性を図りながら、計画の見直しを行っていく必要がある。</p> <p>◎26年度より、屋内ゲートボール場を体育施設として改修し運用しており、利用状況等の把握等に努めてきた。29年度に施設整備にむけた方向性を取り纏め、30年度は、民間による整備手法等の検討を進めることとし、民間アイディアによる意見聞き取りを目的としたサウンディングを開始した。サウンディング結果をスポーツ振興まりづくり審議会等で検証し、意見を踏まえたうえで、今後、民間活用による整備に向け検討していく。</p>		<p>○通年型屋外スポーツ施設の整備はいつからやるのか。</p> <p>○第6期総合型計画とマッチした運動、スポーツの整備や計画、検討をし、スポーツ施設の場の見直し、活用を行ってほしい。</p> <p>○恵庭市は各用途により住み分けされていて、とても過ごしやすい。今後も赤ちゃんから老人までが健康に過ごすための施設・環境づくりに努めてほしい。</p>	
	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>	B	<p>A：目的が十分に達成されている</p> <p>B：目的がかなり達成されている</p> <p>C：目的がそこそこ達成されている</p> <p>D：目的があまり達成されていない</p> <p>E：目的が達成されていない</p>